



蟹江小だより

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江町立蟹江小学校

第21号

令和7年10月10日

発行者：佐古達哉

♪「後期児童会役員(蟹の子会)選挙」がありました

9月30日(火)に「後期児童会役員(蟹の子会)」を選ぶ選挙を行いました。

選挙で投票をする4～6年生が体育館に集まり、今回立候補した6年生3名、5年生3名、合計6名の演説を聞いた上で、各教室からタブレット端末で投票を行いました。選挙管理委員を務めた子たちも選挙の実施に向けて準備を重ね、円滑な運営に貢献してくれました。



立候補した子たちは、どの子も「蟹江小学校をよりよくしたい」「楽しい学校にしたい」というアツイ思いをもって一生懸命に演説をしてくれました。投票の結果「蟹の子会」に選ばれた子はもちろんのこと、今回投票をした子たちを含めた「かにっこ」みんなが協力し合って、よりよい蟹江小学校をつくってほしいと願います。

♪「貴重な学び」を大切に

10月1日(水)には、地域の方にお越しいただき、5年生が障がい者スポーツ種目「ボッチャ」を体験する授業を実施しました。講師としてお越しになった方は本校の卒業生の保護者ということで、お子様の後輩たちに、普段なかなか体験する機会がない「ボッチャ」のルール、やり方、面白さを、優しく丁寧に教えていただくことができました。5年生の子たちは実際に体験するうちに、どんどんボッチャの面白さに引き込まれ、どの子も夢中になりながら和気あいあいとした雰囲気、競技の魅力を学ぶことができました。この経験をつうじて、来年愛知で開催される「アジアパラ競技大会」への興味・関心につなげられることを期待します。



また、同じ10月1日(水)には、3年生が「社会見学」に出かけました。社会科の単元「安全な暮らしを守る」で扱う警察のはたらきについて理解を深めるために「愛知県警察本部」を見学したり、単元「市のようすと 暮らしのうつりかわり」で扱う昔の暮らしの様子について理解を深めるために「北名古屋市歴史民俗資料館」を見学したりしました。



今後他の学年でも、それぞれの学年の学びに応じて社会見学に出かけたりしますが、学校だけではできないこういった「貴重な学び」の機会を大切に、物事に対する多面的・多角的な見方の基礎を育ててほしいと願います。保護者の皆様におかれましては、お弁当の用意などお世話をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

♪ いよいよ「高学年」です

10月に入り、いよいよ「高学年」でも水泳の授業が始まりました。これまで、5・6月には中学年、7・9月には低学年が授業を行いましたが、やはり高学年ともなると、上手な子たちはスイスイと力強く華麗に泳ぐ様子が見られて、子どもたちの成長を実感しました。

およそ1年ぶりの水泳の授業ということで、授業の前には「泳げなくなってるかも…」と不安な気持ちを口にする子もいましたが、どの子も真剣な中で楽しそうに授業に取り組んでいる様子が見られて安心しました。運動会に向けた練習にも力が入る時期と重なりますが、くれぐれも体調管理に気を付けて、安全第一で取り組んでほしいと思います。

